

第 6 回 赤城山検定（1 級）

問題冊子

（制限時間 90 分）

注 意 事 項

1. 解答始めの合図があるまで問題冊子を開かないでください。
2. 机には「受験票」「筆記用具」「消しゴム」「時計（計時機能のみ）」以外は置かないでください。
3. 受験票は机の左上にはっきりみえるように置いてください。
4. 試験開始後 30 分間は退室できません。
5. 一度退室すると再入室はできません（トイレ使用は除く）。
6. 問題は、語句挿入問題 80 題（各 1 点）、作文問題 1 題（20 点）です。語句挿入問題の解答は、解答用紙に適する語句を書いてください。作文問題は、原稿用紙の枠内に文章を、380～400 字の範囲で書いてください。
7. 試験終了後は、解答用紙を机上に裏返して置き、静かに退室してください。

＊本検定に関わる個人情報は、赤城山検定および赤城自然塾からのご案内以外に利用することはありません。

2020（令和 2）年 10 月 3 日（土）
NP0 法人 赤城自然塾・赤城山検定実行委員会

第 6 回赤城山検定（1 級）

【春】

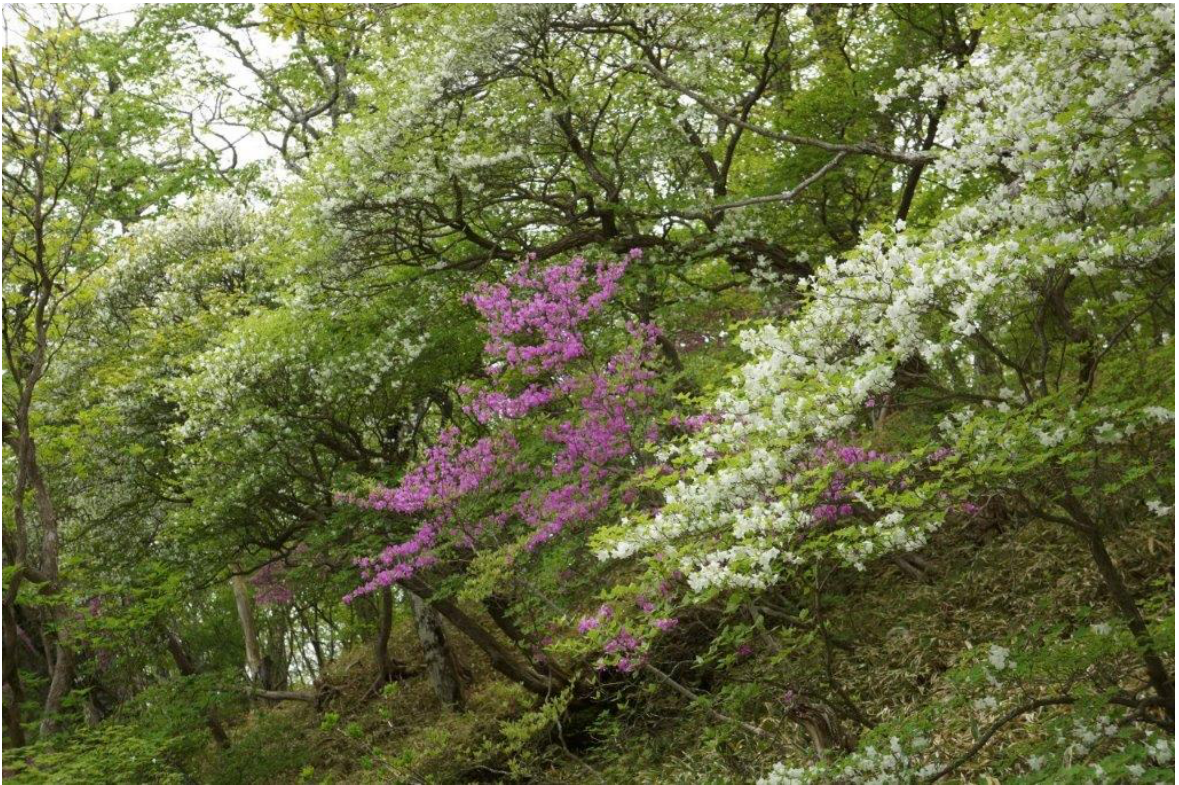
1. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真は（ 1 ）の中腹の岩場から大沼を俯瞰したものである。（ 2 ）月下旬から（ 3 ）月上旬にかけて、山が芽吹く前に真っ先に咲く（ 4 ）の群落広がっている。この花は地元では（ 5 ）とも呼ばれている花だ。（ 6 ）峠に隣接する（ 7 ）山の大群落は（ 6 ）峠の駐車場からも手軽に楽しめる。また、オトギの森の南に位置する（ 8 ）尾根にもこの花の大群落がある。大沼に浮かんで見えるのは（ 9 ）島で、啄木鳥橋きつつきばしが見える。群馬県で死者 592 人をだした、1947 年の（ 10 ）台風の土砂崩れで湖岸と繋がった。画面上中央に聳えるのは外輪山のピーク薬師岳である。

【初夏】

2. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真は（ 11 ）火山の（ 12 ）に広がる（ 13 ）の大群落を撮ったものである。（ 14 ）での温泉掘削のために、小沼駐車場の先から大群落を突っ切って、工事用道路を通したのだ。その結果、他に類を見ない観光用の小沼周遊コースができあがった。アップダウンが少なく、1周1時間くらいで楽しめる。今なら大規模な自然破壊行為になるかとおもいうが。写真の赤紫の花は、（ 15 ）である。雄蕊が5本のミツバツツジと違い雄蕊は（ 16 ）本ある。（ 13 ）と混在して咲くと美しい。（ 13 ）（ 15 ）の花が終わる頃、（ 17 ）が咲き出す。織物のジャワサラサからその名がついた花で、花の縦縞模様はジャワサラサ本来の模様には無く、ジャワサラサが渡来してから日本の職人が作り出した模様である。

（ 11 ）は、（ 11 ）火山の（ 18 ）湖で、周囲は約1km、水深は約（ 19 ）mである。（ 11 ）を水源とするガラン沢は、（ 20 ）で外輪山を切って流れ落ち、粕川となる。（ 11 ）水門の先から長七郎山へ登る斜面には、酒粕を散らしたような小石が見られる。粕川の名の謂われである。

3. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真は、赤城山の最高峰黒檜山の山頂から（ 21 ）山へ向かって稜線を5分ほど歩いた所にある通称（ 22 ）からの眺望である。黒檜山の山頂は樹木が茂り眺望はほとんど無いが（ 22 ）からは眼下に大沼を囲むように、五輪峠から続く外輪山の3つのピーク、手前から（ 23 ）、薬師岳、（ 24 ）が望める。更にその向こうに鈴ヶ岳の溶岩ドームを望むことができる。鈴ヶ岳の奥に見えるのは（ 25 ）式火山である（ 26 ）。更にその奥に見えるのが、現在山頂部が立入り禁止となっている（ 27 ）である。その左手に八ヶ岳。右手にはなだらかな二等辺三角形の（ 28 ）^{やまとたけるのみこと}も見える。日本武尊の東征の折、頂に立って歌を歌ったという伝承がある。

因みに黒檜山は外輪山の外側に噴出口を持つ側火山で、（ 29 ）のあたりが外輪山との境目になる。（ 29 ）のあたりは浮き石が多く、下山路にとると転倒滑落事故が後を絶たない。年に数回への救助がある。黒檜山へ登るなら、（ 29 ）登山口→黒檜山→大ダルミ→（ 30 ）→（ 30 ）登山口というルートが望ましい。鉄階段の手前から竈山を巻いて鳥居峠へ降りるルートもあるが、滑落の危険があるので、初心者向けではない。

【盛夏】

4. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真は赤城山環境ガイドボランティア養成講座で登った、赤城7峰のうちの（ 31 ）山頂の写真である。お地蔵様には頭が無い。明治時代初期の（ 32 ）で首をもがれたものである。

山頂にはアンテナ群があり、中でも写真の球体は、（ 33 ）省の管轄の（ 34 ）で、世界で最初に設置されたものである。

山頂には（ 35 ）がある。（ 35 ）は、およそ40km間隔で設置されており、群馬県ではここ1カ所だけである。（ 35 ）の見通しの悪い箇所をカバーするために群馬県内には8カ所の（ 36 ）が置かれている。三角点は、必ずしもピークの最高点に設置されている訳では無く、標柱の頭の「+」は（ 37 ）を示し、標柱の（ 38 ）側面には三角点の等級が書かれている。

尚、鍋割山山頂の三角点は（ 39 ）であったが、120年余り経過し標柱が露出し倒れる危険があったため、2017年12月に撤去され、国土地理院の地図からも表示が削除された。2004年3月からは、三角点の機能は、精度の高い（ 40 ）とGNSS連続観測システムに代わっている。群馬県内には17箇所に（ 40 ）があり、赤城山付近では、渋川市赤城総合運動自然公園と旧根利小学校にある。

【秋】

5. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真は（ 41 ）峠から（ 42 ）淵を俯瞰した写真である。以前、（ 41 ）峠直下は屎尿捨て場であり、富栄養化と植物遷移により密林化していたが、漸くその一部が伐採され、『極楽浄土のようだ』と言われたかつての眺望を取り戻した。（ 42 ）淵の向こうにカルデラ湖大沼、更にその向こうに外輪山が見渡せる。（ 42 ）淵の右から突き出た部分は雨水と降雪で涵養される（ 43 ）湿原で、年間気温が低い（ 42 ）淵では、ミズゴケ等が腐らず堆積して、厚さ2.5m～3mあると言われている（ 44 ）層を形成しており、更にその上にヌマガヤが生えている。

（ 43 ）湿原部分の遊歩道は、雨水によってえぐられ、えぐられた遊歩道により遊歩道の南側の湿原への雨水の流入が絶たれたため、湿原の（ 45 ）化が進んでいたが、2019年に遊歩道が補修された。遊歩道の南側の湿原は立入り禁止となっている。また、南側の水辺の遊歩道は長年の放置による老朽化と、凍上^{とうじょう}により歩行面が波打っている状況であり、大規模な修繕が検討されている。ニホンジカの「食害」と「（ 45 ）化」の問題に取り組んできた覚満淵であるが、更に、喫緊の問題としては、山野草の「（ 46 ）」の問題と、ヤマアカガエルの捕食、湿原の踏み荒らし等の「（ 47 ）による被害」の問題がある。（ 46 ）については監視カメラの設置、モニター、近年居着いて増殖している（ 47 ）については駆除はできないので、追い払う等の対策が必要だ。

群馬県が出版している（ 48 ）白書によれば、赤城山山頂部には年間56万人が訪れており、その内の大多数が覚満淵を訪れている。アクセスの良さもあり、尾瀬の年間30万人

と比べても人気の観光スポットとなっている。覚満淵では1975年に全国に先駆けて第1回の自然観察会が開催され、現在まで毎年開催されている。300種を超える山野草の開花調査は5年目に入り、「花ごよみ」が作成配布された。自然観察会での活用とリピーターを増やすことが目的である。

赤城山山頂部は2018年に環境省他3省から認定された「エコツーリズム推進エリア」となり、自然保護、(49)、地域振興、(50) がバランスよく推進されている。

【晩秋】

6. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真には、（ 51 ）山から（ 52 ）高原に向かって歩いているハイカーが写っている。晩秋の山歩きは気温が 0℃ 近くまで下がる。風速 1m につき、（ 53 ）は（ 54 ）℃ 下がる。陽が短く、日没で歩けなくなり低山でも（ 55 ）凍死ということもあるので、防寒暴風対策には特に気を使う必要がある。

写真のハイカーの格好を見てみると、上から、ニット帽、ウインドブレーカー、手袋、ザック、タイツ、ニットの靴下、登山靴（軽登山靴）。完璧な服装だ。あとはいつもザックに入れておく雨具、ヘッドランプ、GPS、地図、コンパス、サングラス、水、行動食、それと転ばぬ先の杖（ダブルがお勧め）があればベストである。晩秋の山道では、15 時過ぎれば暗くなるので、早い時間に出発し、（ 56 ）下山すること。全国的にヘッドランプを忘れて行動不能となり、救助要請するケースが頻発している。必ず事前に（ 57 ）を提出すること。群馬県警察の HP から電子申請もできる。

写真の右上は赤城カルデラの外輪山（ 58 ）山の稜線と雲の影。中央の三角形は側火山である（深山カルデラの中央火口丘ともいわれている）鈴ヶ岳の溶岩ドーム。緑は（ 59 ）されたスギ、ヒノキ等の常緑針葉樹。赤城山の山頂部が（ 60 ）の森であることがよくわかる写真である。

【冬】

7. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真は赤城大沼の（ 61 ）から赤城山の最高峰黒檜山を撮ったものである。大沼は湛水量約（ 62 ）万トン、周囲約（ 63 ）km、最大水深約（ 64 ）m。年間約（ 65 ）万トンの水が流入し、沼尾川と赤城大沼用水として流出している。沼が完全結氷して氷の厚みが（ 66 ）cmを超えると、アイスドリルで氷に穴をあけ、（ 67 ）の（ 68 ）が楽しめる。（ 67 ）はフライにすると美味しい。手前のポールは、湖岸近くでは（ 69 ）のために氷が薄いため、危険区域を示している。赤城山は標高の割に通年気温が低い。この時期日中の気温が氷点下 10℃を下回る時もあり、（ 70 ）を建てて釣るのも赤城山ならではの風景である。大沼（ 61 ）の青木旅館や大洞の売店等で、入漁券の販売の他に、^{そり}橇、（ 70 ）、アイスドリル、バケツ、釣り具セット、餌等一式を貸し出している。1日で 100 匹以上釣り上げる人もいる。くれぐれも防寒対策を忘れないこと。

8. この写真を見て、以下の文の（ ）内に適切な語句を入れなさい。



この写真は、赤城山の中腹から撮影した。左下の高い建物が（ 71 ）。その手前に（ 72 ）。写真の左中央で朝日を浴びて白く輝いているのが（ 73 ）。（ 73 ）から（ 71 ）迄平仮名の「つ」の文字で結んだ建物の連なりが（ 74 ）バイパス。群馬県庁から右手に伸びている色の濃い帯が（ 75 ）。画面中央を横断している色の濃い帯が（ 76 ）。画面奥の左のピークが奥秩父の主稜線西端に位置する（ 77 ）。画面最奥の白い峰のうち、手前に位置するせいで最も高く見えているのが（ 78 ）駒ヶ岳。その左が日本第二位の高峰（ 79 ）そして（ 80 ）三山と続く。

赤城山はその主要部分を県庁所在地前橋市が抱えている日本百名山である。赤城山の中腹には、群馬県場事公苑、大胡ぐりーんふらわー牧場、カネコ種苗ぐんまフラワーパーク、ぐんま昆虫の森、赤城自然園、ローラーすべり台等のたくさんの施設がある。周辺には我が国の旧石器文化の存在を証明した岩宿遺跡、吉永小百合さん出演の JR 東日本のCMで流れた日本キャンパック大室古墳群や、三夜沢赤城神社等の、史跡や歴史的建造物も多い。

日本百名山というブランド力、首都圏という好立地を活かして、赤城山全域で赤城山ツーリズムを推進し、地域を活性化していく。